

(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール; musashinet@jcom.home.ne.jp
 *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

一人の削減は総額約15万円に

会社は、売上げが1000億円以上も落ち込み11年度後半の黒字化を達成させなければならぬとして、人件費を約100億円削減するための施策を8月31日組合に申し入れました。

人件費削減の施策内容

会社提案の施策は、12年1月から3月までの3ヶ月間、「賃金カット7・5%」(月額約2万2500円)。「残業手当割り増し手当

てを5%削減」(月額約3000円)。「裁量勤務手当を26%から25%に削減」(月額約3000円)。「年末一時金を、0・24ヶ月分削減(約7万2000円)を内容としたもので、一人平均で総額約15万円となりそうです。(カッコ内は月額30万円で計算)

丁寧な職場討議で解明を

会社より申し入れを受けた組合は、安易に受け入れるのでは無く

丁寧な職場討議で解明してもらいたいと思います。

例えば「賃金・一時金は私たちの生活の糧であると同時に労働への対価なのですから、他の経費と同列に扱われて良いのか」「苦しい生活をしている人への配慮が必ずではないのか」「100億円の人件費削減によって会社の成長が約束されるという訳ではないこと」「どこまでが震災の影響かが明確になっていないこと」「人件費には含まれない経費カットとして、期間労働者などが削減対象になっていること」などへの対応も必要と考えます。

人件費削減は最悪の施策ではないか

ルネサスの労働条件は、電機産業の中でも決して高位ではありません。年間一時金でも「電機連合の産別ミニマム」の4ヶ月を下回ってしまいます。

職場で働く人達は、経営を支える重要な人材で、一番大切にしてください。

震災の影響で売上高は大幅減

会社は8月2日、2012年3月期第1四半期(2011年4-6月)の決算を発表しました。有価証券報告書によると
 ・売上高は前年同期比29.0%減の2072億3400万円となった。
 ・営業損失は前年同期の3億3900万円から190億9900万円と大幅な赤字となった。
 ・経常損失は同35億2700万円から202億6900万円と大幅な赤字となった。
 ・純損失は同330億6600万円から332億1800万円へと増えた。

6月30日時点の「財政状態」

- ・総資産は、9374億円
- ・純資産は、2558億円
- ・自己資本は、2481億円
- ・自己資本比率は、26.5%
- ・有利子負債は、2665億円
- ・D/Eレシオは、1.07倍となっています。

集積回路

*半導体大手のルネサスは、不採算事業の削減に着手する。第1弾として村田製作所に、携帯電話などに使う音声処理用の半導体事業を売却する。ルネサスは自動車や電子機器に搭載するマイコンでは世界シェア3割を握る最

大手。東日本大震災の影響などで11年3月期に大幅な最終赤字に陥った。主力のマイコン事業に経営資源を集中し、収益構造の改革を急ぐ。7月29日「日経」
 *6月28日に、ルネサス東日本セミコンダクタ・東京デバイス本部の閉鎖が発表されました。約300人の従業員のうち、ルネサスからの出向者である組合員16人は、武蔵事業所のテクノ館2階に新たに造られる組立ラインに移る事になりましたが、(東セミ)本体の従業員の雇用が懸念されます。何とかしなければなりません。

職場たより

情報共有が不可欠

9月1日木に日立超エル労組の第14回定期大会が開催されました。昨年度の経過・今年度の方針ともに、この数年間継続している事業構造改革・固定費削減などの施策を反映し組合員にとっては大変厳しい環境が続いている事が表れています。

今年度も厳しい経営状況が予想される中、各本部では様々な施策が検討・実施されていると思いますが、その様子が職場にはあまり伝わって来ません。経営上の都合で全ての情報を開示

相次ぐ費用削減に辟易

8月の連休明けに、どうやら会社がまた費用削減施策をやるらしいとの噂があり、しばらくして賃金一時金のカットの話が正式に出てきました。3月の震災で会社の経営が苦しくなったことは理解するとしても、一時金だけでなく、賃金も7.5%カットと言うのには、少々驚きました。結局のところ、毎年毎年、我慢の連続で、いつになったら「普通」の賃金・一時金になるのかもわかりません。一体こういう状況で、経営者は、どれだけの報酬を得ているのだろうか。とIR情報を見てみたら、取締役12名で計1億6100万円とのこと。つまり部長並みの報酬だったんですね。この悶々とした気持ちは、誰にぶつけば良いのでしょうかね。(投稿)

する事は難しいと思いますが、出来る限り現状を共有することが業績改善のためにも必要だと思います。特に技術力向上施策(資格取得、ETロボコンなど)についてはもっと積極的にPRして良いと思います。

従業員も会社の業績向上と経営の安定を願っています。全員が自分の持ち場で力を発揮できるようにするためには、やはり情報の共有が不可欠だと思います。(A)

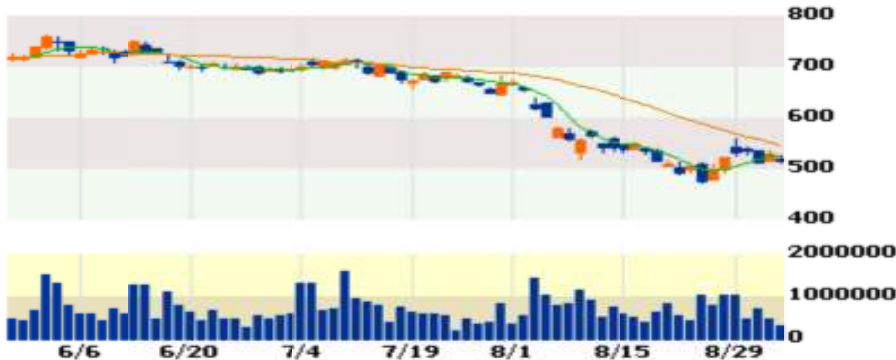
制度一元化に要望を

武蔵事業所に勤務している多くは、二度目の処遇制度の一元化を迎えます。現状の水準を引き下げない様にしてほしいと思

うのですが、今後の進め方で「職場討議」を大切にすると言われているので皆で意見・要望を大いに出しましよう (B)

株価情報について

ルネサスエレの株価は、東日本大震災後下落し、多少上昇したものの、その後下落で推移している状況です。(C)



(C) Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd.

絵手紙でご挨拶



休憩室

◆「どじょう内閣」

どじょうの除染で安心できる生活環境を

◆「野田新政権」

期待の声がありそうだがどじょうが出てきてこんにちわで終わるか

◆「台風の被害甚大」

津波に続く自然災害自然の恐ろしさを知る

◆「なでしこ五輪へ」

日本に元気をくれる

編集後記

台風12号の被害が大きかったです。皆さんの実家などはどうでしたでしょうか?日本の電機産業の製品別会社統合が進められていますが、働くものの生活は守られているのでしょうか?半導体事業も統合後の推移も大変な状況となっています。9月号以降は「日立懇」の全社ビラ発行に合わせ、隔月になりますが、引き続きご支援・ご協力をお願いします。(T)